



1階鑑賞室 定員30名先着順 無料 14:00～(13:30開場)

9月1日(金) 名作映画鑑賞会

「わたしの叔父さん」 (劇映画・カラー110分)

※日本語字幕作品

9月8日(金) 金曜映画会

「徹底解明ダ・ヴィンチ・コード」

(教養・カラー50分)

9月15日(金) 郷土に親しむ映画会

「パレオパラドキシア」 (教養・カラー26分)

「自然史博物館 地球の窓・長瀬」 (教養・カラー20分)

9月21日(木) 木曜映画会

「アンネ・フランクを忘れない」

(教養・カラー117分) ※日本語字幕作品

お問い合わせ

埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291



埼玉県のマスコット
コバトン

デンマーク作品や
ミステリのようなド
キュメンタリーが楽
しめる映画を上映
するトン

名作映画鑑賞会

9月1日(金)

14:00～

「わたしの叔父さん」

(劇映画・カラー・110分)



— 実生活でも姪と叔父。ふたりが演じる日常 —

27歳のクリスは、子どもの頃に両親を亡くしてから、足の不自由な叔父さんと二人暮らし。叔父さんの生活の介助をし、酪農業を手伝う穏やかで同じような毎日を過ごしていました。若いクリスが自分のために生きていないことを周囲が心配する中、クリスに夢へのチャンスやささやかな恋など、人生の転機がおとずれます。叔父さんはそんなクリスを気遣い、静かに後押ししようとしていますが……。

デンマーク発、小津安二郎から影響を受けた監督による、普通の人々の日常を静かに描いた作品です。第32回東京国際映画祭グランプリ受賞。 ※日本語字幕作品

※この作品は県立久喜図書館のDVDです。

金曜映画会

9月8日(金)

14:00～

「徹底解明ダ・ヴィンチ・コード」 (教養・カラー・50分)

かつて一世を風靡したミステリー小説『ダ・ヴィンチ・コード』。冒頭の「この作品に出てくる芸術作品、建築物、文書、秘密儀式に関する記述は、すべて事実に基づいている」という記述の真偽が話題となりました。イエスの子孫は生きているのか、秘密結社は実在したのか。小説の舞台を訪ね、教会や文筆家など様々な立場からの見解や分析から、小説に事実が存在していたのかを検証します。

※この作品は県立熊谷図書館のDVDです。

郷土に親しむ映画会

9月15日(金)

14:00～

「パレオパラドキシア」 (教養・カラー・26分)

パレオパラドキシアは、約1500万年前に生息した大型哺乳動物で、全身骨格が秩父盆地で発見されました。祖先や子孫のいない、未だ謎の多い海獣の生態に迫ります。

「自然史博物館 地球の窓・長瀨」 (教養・カラー・20分)

パレオパラドキシアの化石がもちこまれた長瀨の自然史博物館。自然と人との共生を創出する博物館で、研究家の話から太古の歴史をひもときます。



※上記2作品は16ミリ映画フィルムです。

金曜映画会

9月21日(木)

14:00～

「アンネ・フランクを忘れない」(教養・カラー・117分)

『アンネの日記』を記したアンネ・フランクはどのように生きた少女だったのか。アンネの父オットーやフランク一家を助けた女性らの証言などから詳細に迫るドキュメンタリー。アンネの動く姿が映った貴重な映像も収められています。アカデミー賞長編ドキュメンタリー賞受賞。 ※日本語字幕作品



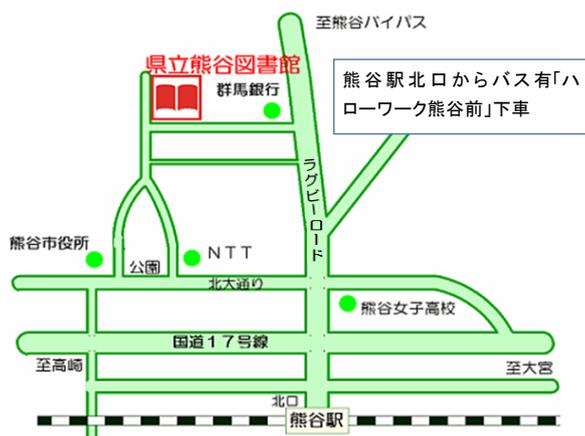
※この作品は県立熊谷図書館のDVDです。

* 10月の映画会 *

10月6日(金)	名作映画鑑賞会	14:00～	「晩春」(モノクロ・108分)
10月13日(金)	金曜映画会		「未来の食卓」(カラー・108分)
10月20日(金)	郷土に親しむ映画会		「この道一筋 木鉢づくり50年」(カラー・20分) 「この道一筋 碁盤づくり」(カラー・20分)
10月26日(木)	木曜映画会		「ウォーナーの謎のリスト」(カラー・116分)

* 埼玉県立熊谷図書館アクセス地図 *

(上映する作品は変更となる場合があります。)



公共交通機関でのご来館にご協力ください。

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291

埼玉県立図書館WebサイトURL

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

2023.8月発行